

質問日 平成26年12月10日(水)

質問順位 1 菅野博子 (一問一答式)

1 都市整備行政

(1) 再開発事業への市長の政治姿勢

ア (株)エルミ鴻巣

(ア) 組合施行とは名ばかり、市施行再開発事業の結果、空室の状況・運営など情勢の見誤り 過大な投資を代表取締役としてどう責任をとるのか

(イ) 三菱商事都市開発(株)の今後の運営管理の展望(店舗減少・大型化、事業の採算点など)

(ウ) 空床をまた市が買って採算合わせはしないこと

イ 映画館、2013年度は事業収入25%上回り約472万円の利益の一方で、市費9,766万8千円が投下されている。これで成功といえるのか

ウ 鴻巣駅東口駅通り地区再開発事業

(ア) A地区同様、実質市施行で地権者の声は生かされ総意となっているか

(イ) 都市計画審議会委員に地権者より意見書が送付された。なぜ市より送付されないのか

(ウ) 市の計画で30年以上もの空白を余儀なくされた地権者への補償、どのようにするのか

(エ) 地権者が求める「保留地」への転換が「できる」「できない」と一貫していない。財産権にかかわる事項である。どう結論を出すのか

(オ) 「防災公園」が突然浮上した。高齢者施設の不調を税で補うもの。赤見台近隣公園の都市計画決定はずしに見ても不当です。保留地として提供すべき

(カ) 公正な権利変換のために従前資産評価基準の説明は個別対応ではなく全体への公表で行うべき

2 福祉行政

(1) 国民健康保険税の減税を

ア なぜ他市に比べて膨大な基金を積立せて高い税なのか

イ 減税のために政府・県・市・市民がどうすることが一番効果的なことか

(2) 近隣公園への総合病院誘致の見直し

ア 一般社団法人上尾中央医科グループ協議会は、平成27年3月以降の第2次公募となった。土地の貸与について上尾中央医科グループ協議会と協議していないと言うなら近隣公園への誘致は見直すべき

(3) 紙おむつ・福祉タクシー券・自動車燃料支援事業を元へ戻すこと。難病手当は5,000円を続けること

3 教育行政

- (1) 女子中学生の防寒対策 健康を第一に考え本人の自覚で対応できるようにすること

質問順位 2 金子雄一 (一括質問・一括答弁式)

1 総務行政について

- (1) 納税率アップ対策等について
 - ア 収納状況の現状
 - イ 予算全体に占める影響
 - ウ 他市町村との組織体制等に関する比較
 - エ 今後の対応・対策等
- (2) 職員の年次有給休暇の取得状況等について
 - ア 基本的な考え方
 - イ 取得状況
 - ウ 問題点
 - エ 今後の方向性
 - オ 具体的な改善内容と実施時期等

2 市民協働行政について

- (1) 防災訓練等の状況について
 - ア 具体的状況
 - イ その成果
 - ウ 未実施自治会等に対する具体的対策
 - エ 今後の体制

3 環境産業行政について

- (1) 農業関係全般について
 - ア 大雪により被災した施設の再建・修繕・撤去の状況等
 - イ 台風等による作物等の被害状況等
 - ウ 農業フェスティバルの実施状況と今後の検討事項

質問順位 3 橋本 稔 (一括質問・一括答弁式)

1 経営政策行政

- (1) マイナンバー制度の導入
 - ア スケジュールと準備状況は
 - イ 証明書のコンビニ交付の実現は

- ウ 本市独自の活用方法は
- エ 自治体クラウドの導入は

2 環境産業行政

- (1) 中小企業対策はどうか
 - ア 商工フェスティバルの状況は
 - イ 中小企業庁の未来サポートの活用は
 - ウ 認定支援機関の周知方法は

3 福祉行政

- (1) 生活困窮者自立支援制度
 - ア 民生委員の役割は
 - イ 自立相談支援事業の職員配置は
 - ウ 一時生活支援事業は
 - エ 生活保護者チャレンジ事業の状況は

質問順位 4 加藤久子 (一問一答式)

1 市民協働行政について

- (1) 日本非核宣言自治体協議会について
 - ア 協議会の加盟について
 - イ 被爆青桐配布の受け入れについて

2 教育行政について

- (1) 広島平和記念式典への児童・生徒の参加について
- (2) 学校給食について
 - ア アンケートの実施について
 - イ 給食だよりについて

3 福祉行政について

- (1) 年度途中の保育所入所希望者の受け入れについて

4 環境産業行政について

- (1) 動物愛護について
 - ア 野良猫・野良犬の去勢手術の費用負担について

5 建設行政について

- (1) 道路舗装修繕工事の内容について

6 保健医療行政について

- (1) 総合病院の誘致について